

「企業理念」われわれは人類社会向上のベースたる働きをするものである。



てんひこ

発行所 株式会社天彦産業 大阪市住之江区南港南5丁目5番26号 TEL. (06) 613-2361(代)
編集発行責任者 T.H. グループ (大橋 村上 宮脇 中井 阿部 寺田)

天彦のルーツを訪ねて！

&

《ターゲット123へ向かって》



〈琵琶湖博物館にて〉



合歓の郷での早朝ジョギング



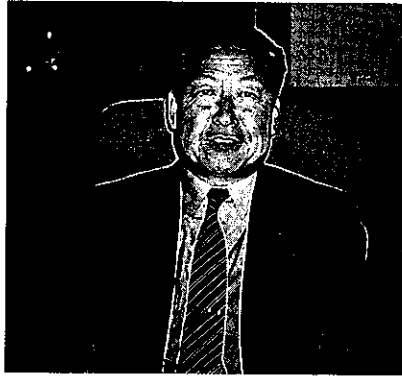
合歓の郷でのパーティー



博物館にて

平成9年度上期を終えて

代表取締役社長 樋口克彦



ターゲット123の2年目前半を終え、期首計画比・売上高微減・売上総利益微増にも拘らず経常利益増と、低金利・円安に助けられ、比較的順調でした。ただ下期には、国内の自動車を中心とした我社を取り巻く環境は一段と厳しさが予想され、東南アジアの停滞と相まって、余程の努力がないと年度計画の達成は見込めないと思われます。

記念すべき創業123年に向かって、社史の発刊を決定し、専門業者に依頼し目下着々と進

行しております。1年前からハワイ旅行を企画し、計画達成への意欲付けを図り、ハツラツ委員会企画の123年の日数をkm換算し、44925kmを走破する試みも渦中には入っております。現在の企業活動の礎は、先人の遺徳であると認識し、新しい活力を生み出す為にも、これをやり遂げ123年の今日この企業に参加している幸せを全社員でかみしめたいと思っております。

この123年目も、天彦の一つの区切りの年にすぎません。124年目以降への更なる繁栄への加速の年にしなければなりません。天彦産業がより充実し、社会への存在価値を増やし続ける為、我々の掲げる崇高なる企業理念「我々は人類社会向上のベースたる働きをするものである」の本質を徹底的に理解し、それぞれが人間力をたかめ、戦後のいき違えた個人主義・自由主義は正の小さな核になりたいものです。

私がこの企業に関わって三十

七年になりますが、苦しかったこと、厳しかったことばかり思い出されます。ただ、それら全てが今となっては、なつかしさとして胸来するのは何故でしょう。か。企業規模を大きくする丈が目的でなく、社会に認められる存在になりたい。人間作りこそ企業充実の全てである。厳しい、ユニークだと言われようと信念を曲げてはいけない等と私の抱いていたロマンに向かって少しでも前に進んでいるからでしょうか。利害相反するビジネスの世界でも、お互いにとってプラスになる接点を追求し続けることが、我々を生かさせて頂けるものと信じてなりません。

今年10月10日には、天彦のルーツを探る旅を彦友会が企画実行してくれました。歴史を実感するものは今ではそう多くはありませんでした。初代・二代目の肖像画、会長夫妻との対話、戦前の天彦商店の写真、先祖の墓、菩提寺、鋸工場の跡地等から少しはその重みを感じてもらえたのではないのでしょうか。歴

史に学ぶことが多ければ多い程、正しい未来への指針が見つかるものだと言われています。

歴史は、自らが求めない限り何も語ってくれません。創造は過去を深く知れば知る程、生れでてくるものだと思います。今こそ123年を何何でも踏みしめ、与えられる未来ではなく我々が勝ち取る未来作りに、全員が一致協力し、来年度の記念行事を皆で楽しみ、強い大きな活力源として、新しい明日の展望を開いてくれる様期待しております。



天彦設立の地にて

我社は、来年創業123年を迎えることになりました。一言で123年と言っても、その歴史の中には、何人もの人達が天彦産業の一員として、いろんな苦難を乗り越え今日に至っていることを忘れてはいけません。しかしながら、今ここに居る我々は、我社の事についてあまりにも知らないのに気づきました。そこで今回、彦友会が中心となって、〃我社発祥の地〃滋賀県を訪れ、先人達が築き上げてきたものを再確認しようと考え、計画をしたのです。

10月10日 曇、晴れ

AM 7時30分、難波球場駐車場集合！全員遅刻？もなく、いざ出発！今回はバスでの旅なので、快適な旅をエンジョイする為、豪華観光バスをチャーターし準備はOK！

まずは、滋賀県をより知る為滋賀県立、琵琶湖博物館へ向かう。ここは最近出来たばかりで、いろいろと勉強するには最適な所なのです。

日頃の行いのせいか、渋滞も

なく無事到着。それぞれ、滋賀県の歴史や生活ぶり等、いろんな事を見て知り、新たな発見をした様です。

さて、滋賀県の勉強が済んだら、次はいよいよ〃天彦発祥の地〃滋賀県水口町へ……………

途中、昼食をとり、まずは会長宅を訪問、この自宅こそ創業の地、我社発祥の原点でした。会長夫妻から昔の思い出、先代の話や当時の仕事の様子、家族の

天彦のルーツを訪ねて！



会長夫妻（初代、二代目の肖像画の前にて）



会長と共に……………

話など私達が知らない多くの事を聞かせて頂き、私達も何か歴史の一端に触れた気がしました。その後、お寺等近くを散策しました。時はあつという間に過ぎ、会長夫妻との楽しい一時を終え、次は我社企業化への地へ！

バスに揺られて十数分、まわりは山と畑、細い路地を歩いて行くとそこに(株)天彦産業という看板。ここが我社設立の地！で

ある。先人達が築き上げて来たその原点に立つて皆は何を感じたでしょうか？

滋賀県探訪も終え、バスは一路宿泊先である合歓の郷へと向かう、今回は一日目にルーツを探り、二日目は合歓の郷にて自由行動（ゴルフ組とスペイン村組）というスケジュールである。

二日目は、気分を切り換え、ゴルフ組はすばらしいコースにスーパーショットの連発？又、スペイン村組は子供の様に乗り物で遊び、楽しい時間を過ごしました。そして、大阪への帰路についたのです。

今回は、今までにない旅行だったと思います。実際の所、我社をより知る事が出来たのか？又、楽しい旅行になったのか？それは、個々がどう受け止めてくれるかだと思っております。100年以上という歴史を持つている企業だからこそ、今回の様な企画が出来たのかもしれない。皆さんはどう思われるでしょうか？…。

皆さんも参加

してみませんか？

ハツラツ委員会では、創業123年、(ターゲット123)に向け、創業以来のこれまでの先輩方への感謝の気持ちと努力を忍び、一歩一歩踏みしめる意味で、独自の計算式による、44925kmを全社員で走り切ろうというものです。

すでに平成8年よりスタートしており、社員力を合わせていますが、計画通り距離が今一つ伸びていません。もし「私も」という方がおられましたら、是非、参加、御協力御願い致します。
ハツラツ委員会



11月24日 吹田カメの子駅伝参加

スポーツ (委員会活動)

ア ラ カ ル ト

◎金剛山登山

8月23日 全員完登！

◎菱鋼会ソフトボール大会

9月6日 〈優勝〉2連覇！

◎OSPテニス大会

9月28日 健闘及ばず敗退
ベスト4 (男子)

◎第25回スカイブルー会

10月1日

〈成績〉

近江CC

優勝・西村(天) 二位・吉田(菱)
三位・石田(関) 四位・浅香(日)
五位・沓岐尾(物) 七位・岡田(三)
十位・西原(天)

〔注〕(敬称略)

(菱)三菱製鋼、(関)関西金属
(日)日新製鋼、(物)三井物産
(三)三和バネ、(天)天彦産業

◎大阪鉄商ボーリング大会

10月5日 楽しめました！

◎OSPソフトボール大会

10月18日 一回戦敗退



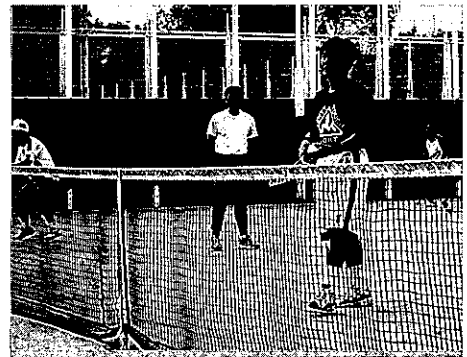
菱鋼会ソフトボール大会



金剛山登山



スカイブルー会 近江CCにて



OSPテニス大会

THグループ